

令和4年度 第101回全国高校サッカー選手権福岡大会第二次予選要項

1. 主催 (公社) 福岡県サッカー協会
2. 共催 福岡県高等学校体育連盟 FBS福岡放送
3. 主管 福岡県サッカー協会高校部会
4. 後援 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会 読売新聞社 スポーツ報知西部本社
5. 期日
令和4年10月 8日(土) 【一回戦 4試合】 福岡フットボールセンター
10月 9日(日) 【一回戦 4試合】 福岡フットボールセンター
10月16日(日) 【二回戦 2試合】 小郡市陸上競技場
10月16日(日) 【二回戦 2試合】 春日公園球技場
10月22日(土) 【三回戦 2試合】 小郡市陸上競技場
10月23日(日) 【三回戦 2試合】 春日公園球技場
10月29日(土) 【準々決勝 2試合】 小郡市陸上競技場
10月30日(日) 【準々決勝 2試合】 小郡市陸上競技場
11月 5日(土) 【準決勝 2試合】 ベスト電器スタジアム
11月12日(土) 【決勝 勝】 ベスト電器スタジアム
6. 会場 ベスト電器スタジアム・小郡市陸上競技場・春日公園球技場・福岡フットボールセンター
7. 参加資格
 - (1) 本年度(公社)福岡県及び(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校のチームで当該団体に登録された生徒であること。なお登録の確認は、試合前のメンバー表及び登録選手一覧の提出により行う。
 - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (3) 選手は、全国高体連に加盟した学校に在籍する生徒であること。
 - (4) 年齢は平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - (6) ①転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、サッカー専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。
②高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
③転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記①に準ずるものとする。ただし、この規定③の適用は当該年度内に限るものとする。③の移籍とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
例1. 当該年度内に登録変更を完了した場合

→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。ただし、年度を越えて適用しない。

例2. 当該年度末に継続登録せず、登録を抹消した場合→次年度に新規登録後すぐに出場できる。

(7) 選手は、学校長及び(公社)福岡県サッカー協会長の出場承認を受けた者とする。

(8) 選手は、(公財)日本サッカー協会発行の登録選手一覧に記載されていること。

(9) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

(10) その他の事項については、全国高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(11) 参加資格の特例

①上記(2)(3)に定める生徒以外、(1)(4)～(10)の大会参加資格を満たし、かつ福岡県高等学校体育連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は3回限りとする。

③学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

【大会参加資格別途に定める規定】

1、学校教育法第82条の2・同83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2、以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

①全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

②参加を希望している専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。

③各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

④各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

①全国高校サッカー選手権大会要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

②大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

③大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

④試合会場には必ず登録選手一覧を持参し、出場する選手の確認を行うこと。

8. 競技規則

(1) 2022/2023 (公財) 日本サッカー協会競技規則による。

(2) 試合ごとの登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交代が認められる。(回数制限は設けない)

(3) ベンチ入り役員は6名以内とする。

(4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の一試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

(5) 本大会中、警告を2回受けた者は、次の一試合に出場できない。ただし、3回戦をもって累積警告はリセットされる。

9. 競技方法
- (1) 本大会は、第一次予選で勝ち上がった16チーム及び第一次予選を免除された8チームのシードチーム、計24チームによるトーナメント方式により優勝を決定する。
 - (2) 試合時間は80分とし(40分ハーフ)、勝敗の決しない場合は20分を限度とした延長戦で勝敗を決する。なお決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。
ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。決勝戦についても同じ方法により福岡県代表を決定する。

10. 参加申込み ※今大会の出場選手についてはフリーエントリーとする。ただし、プログラムに記載された選手の背番号は他の番号には変更できない。

【プログラム用 申込みについて】

- (1) 参加申し込みは、引率教員・監督等及び選手30名以下とする。
背番号は1～25番までの為、5名の追加選手は番号なしで申し込むこと。
- (2) 参加申込書を(公社)福岡県サッカー協会のHPより【プログラム用】二次予選参加申込書をダウンロードし、シート[01提出用][02参加申込書A][03参加申込書B]を作成して、以下のアドレスに9月16日(金)までに送信すること。(※プログラム作成のため)
◎送信先アドレス 101tnmt@pj-p.jp
- (3) 作成した参加申込書をプリントアウトし、写真を貼り付けたもの(原本とする)と1部コピーを作成し、参加料¥10,000とともに9月16日(金)の代表者会議に持参し提出すること。
この原本の提出をもって参加申込みとみなします。
※各チーム必ず保管用として原本のコピーをとっておいてください。
- (4) 参加申込みとは別に、ユニフォーム(FP・GK)の正・副両方の写真(シャツ・ショーツ・ソックス全てが写っているもの)を9月16日(金)の代表者会議に持参し提出すること。

【全選手用 申込みについて】

- (5) (公社)福岡県サッカー協会のHPより【全選手用】二次予選参加申込書をダウンロードし、今大会に出場する可能性のある選手の申し込みを行うこと。この原本を、9月16日(金)の代表者会議に持参し提出すること。

11. 開 会 式
及 び
組 合 せ
抽 選 会
- (1) 9月16日(金)13:30より開会式、14:00より組合せ抽選会を下記会場にて行う。
各学校からの参加者は、監督・引率責任者・選手2名の合計4名のみとする。また、感染拡大防止対策のため公開抽選会としない。また保護者等の観覧はできない。感染状況によっては実施場所・実施形態の変更もあり得る。

記

『宗像ユリックス』 〒811-3437 福岡県宗像市久原400 (TEL)0940-37-1311

- (2) 抽選会終了後、代表者会議を行うので、監督もしくは顧問が必ず出席すること。
- (3) 昨年度優勝の東福岡高等学校は優勝旗を持参すること。

12. ユニフォーム
- (1) ユニフォームについては、色の異なる正・副2着(シャツ・ショーツ・ソックス・GK用共)を参加申込み書に記入すること。(公財)日本サッカー協会に登録済みのものを原則とする。参加申込み以後の色の変更は認めない。なお試合会場まで登録された正・副2着のユニフォームを必ず持参すること。

- (2) 背番号は、1～25までの通し番号とする。
- (3) ユニフォームの広告については、高等学校体育連盟の規則により認めない。
- (4) シャツの前面の番号は必ずつけること。またショーツの番号については、つけることが望ましい。
- (5) ソックスについて、テープまたは同様な材質のものを外部に着用する場合は、着用する部分のソックスの色と同じものでなければならない。(透明テープは認める) なお、バンテージ、アンクルサポーターなどはソックスの内側に着けること。

13. その他

- (1) 本大会の参加に要する経費はチームの負担とする。
- (2) 本大会の優勝チームは、12月28日より首都圏で開催される第101回全国高校サッカー選手権大会に福岡県代表として出場する権利を有する。
- (3) プログラムについてはチームとして最低の30部申し込むこと。(プログラムは各チームに3部配布します)
- (4) 要項記載事項に違反し、その他不都合な行為があった場合は、大会規律・フェアプレー委員会の裁定に従うものとする。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、実施の可否、大会規模、会場の変更、実施方法、観客の制限などについては主催者の判断によって変更する場合がある。感染拡大防止に関する諸注意は、別紙の感染症対策に記載の通りとする。
- (6) 今大会は出場各チームに感染症対策責任者をたてること。感染症対策責任者は8月26日(金)までに事務局(古川)まで下記内容をメールすること。
送信先 → 事務局メールアドレス fks-jimukyoku@outlook.jp
送信内容 → ①学校名 ②感染症責任者名 ③携帯電話番号
- (7) 今大会の決勝の試合球は〈ミカサ ALMUNDO FT550B〉を使用する。